

■発行：社会福祉法人創和会（編集責任者：広報委員会委員長 堀田英幸）

町田市成瀬台 3-24-1 Tel：042-720-2202 <http://ccnaruse.com>

平成25年 新しい年を迎えて 社会福祉法人創和会 理事長 西嶋公子

平成23年度下半期に取りかかった大改修工事は、関係者一同総力をあげて取り組んだ結果無事終了し、ケアセンター成瀬は平成24年3月末、リニューアルオープンしました。

地域密着型特別養護老人ホーム・ケアセンター成瀬・暖家は、2ユニット「結」「縁」に計20名の入居者をお迎えし、順調に運営されています。近隣地域からの入居者なので毎日のようにご家族がおみえになります。ご本人もご家族も、安心、安全に穏やかに暮らせる終の住まいができたことは、この地域にとり大きな意味があり、受け皿の施設として貴重な財産といえます。

一方で創和会は、町田市から委託を受け、高齢者支援センターを運営しています。介護保険の申請や介護予防教室など、あらゆる相談の窓口として、日々地域の皆様に対応しています。

その他、ケアマネジメント、デイサービス、ホームヘルプ事業も、より良いサービスを提供すべく、スタッフ一同力を合わせています。



こうした中で迎えた平成25年、創和会は、新たな事業展開を考えています。

一つは、介護予防のデイサービスです。少し虚弱な方、家に閉じこもりがちな方を対象として、新しいプログラムで行う計画です。

もう一つはコミュニティーカレッジの創設です。この地域には、リタイヤした方達でお元気な方が多数いらっしゃいます。世界で活躍された方、珍しい経験をなさった方、様々なお仕事、専門、趣味など多彩な方から、体験談やメッセージを伝えていただく講義と、くもん学習療法の中の老化防止の脳トレーニングを組み合わせることで、地域住民の交流を図る計画です。

地域のボランティアの方や、昭和薬科大学の学生さんにも加わっていただいで、次世代の方達との交流も考えています。これまで、ケアセンター成瀬は、地域住民が創った施設として、多くの方に支えられてきました。一方、ダンケムジークの会の定期コンサートに象徴されるように、地域文化の拠点でもありました。

介護予防からターミナルケアまで、心身のケアで住民の生活を支えながら、同時に成瀬地域の文化を築き、後の世代に伝えていく、そんな一歩を踏み出す年にしたいと考えています。地域の皆様のご協力、ご参加をお願い申し上げます。



第16回ケアセンター成瀬まつり(2012/11/11)

収益金は334,998円でした。

地域の皆様、ご利用者の皆様、ご協力ありがとうございました！

ケアセンター成瀬まつりは住民の会、NPOアップルサービス、創和会の三者で実行委員会を組み開催しています。

催しの中心バザーは105名の皆さんから品物を提供いただき、売り上げは186,368円でした。その他、地場野菜や三ヶ日みかん、千葉県八街の落花生の販売、焼き鳥、小籠包、焼そば、赤飯、コロッケなど飲食コーナーも大人気でした。ご参加、お買い求めありがとうございました。

また、会場内にご利用者の趣味活動の作品を展示しました。尚、収益金は介護用品の充実に活用させていただく予定です。(永尾)



ボランティアの皆さんの1年間の活動に感謝して・・・ ボランティア親睦会が開かれました。(2012/12/9)



ケアセンター成瀬は大勢のボランティアによって支えられています。親睦会では日頃のさまざまな活動を報告しあい、職員と交流を図るなど会食しながら和気藹々の時間を過ごしました。

ここ数年、親睦会の目玉はその年の「アクティブ福祉 in 町田」での研究発表の報告です。今年は南第3高齢者支援センターの発表内容を内田職員が報告しました。エリア内の高齢者福祉の総合窓口という大事な仕事を担いながら、その中身が今ひとつ分かりにくい支援センターですが、フル活動の様子がパワーポイントで説明され大いに勉強になりました。(永尾)

楽しかったデイサービスの年末年始

デイサービスでは、皆さんお楽しみのクリスマスイベントをスタッフ総出演で12/19から12/25の間、おやつ前のひとときを利用して開催しました。いつも見慣れたデイスタッフも色鮮やかな衣装に着替え、フラダンスとハンドベルの演奏による華やかな雰囲気を目を輝かすご利用者様もいらっしやれば、ハンドベルで音を外すスタッフに大笑い、「きよしこの夜」を見事完奏すると「昔を思い出すわ」と感動される方も・・・おやつも日替わりで手作りのショートケーキを召し上がって頂き、クリスマスを大いに楽しんで頂きました。



髭で顔を隠したサンタはだれ？



立野主任でした

新春1/7から12の間は新春祝賀会が催され、ボランティアの皆様により日替わりで、ピアノ演奏 コーラス 琴演奏 カラオケ大会 琴／男性コーラスのコラボなど、それぞれじっくりと堪能して頂きました。楽曲の中にはお正月ならではのものから、皆さん誰でもがご存じの曲まで



で様々楽しんで頂き、大きな歓声と拍手がわき起こっていました。また、新春祝賀会期間中に昼食は厨房「暖」特製松花堂弁当で新年をお楽しみ頂きました。(堀田)

昨年末、「今年一年を言葉で表すとどんな一年でしたか」と皆さんに伺ったところ、大変うれしいメッセージを頂いたので、その一つをご紹介します。

スタッフ休憩室にて全員で回覧させていただき、スタッフ一同今後も皆さんに安心してご利用いただけるようにと、よりいっそうがんばっていきたくと心新たにすることができました。



やえの

成瀬台デイケア
 出かけることでより多くの
 人々との出会いの中で楽しい
 時間を共有できる喜びを
 味わっています。
 スタッフの方々に見守られて
 いる安堵感があり
 家では家族との話も弾みます
 私の憩いの場がここにあると
 感謝しております。

「暖家」初めての年末年始は、 楽しいイベントで盛りだくさんでした。

さて、暖家では初めての年末年始を迎えました。

12月23日(日)はB1階のデイルームでクリスマス会を開催しました。結・縁の2ユニット・



サンタさんのプレゼントに
皆さん喜んでいただきました

20名の方々が同じテーブルで昼食とおやつを一緒に過ごされました。総務の武川さんのピアノの演奏を聴きながらの昼食は「ホテルにいるみたい。」と喜ばれ、サンタさんから入居者様お一人お一人にプレゼントを渡してもらい「久々にプレゼントをもらった。」と言われていました。



フラダンスは大好評

クリスマス～お正月の歌を全員で

歌い、一緒に参加されたご家族にも好評のうちにクリスマス会は終了しました。

12月30日には入居者様の忘年会を行い、クリスマス会とは違い来年に向けて入居者様の心も団結した様です。今後も定期的に入居者様の思いや意見が聞ける様、開催していきます。

さて、年が明けてお正月。ご自宅で過ごされていた方もいらっしゃいますが三が日で初詣に同行



させて頂きました。やはり初詣は楽しいですね。参拝をされ、御神籤を引かれ、「私は大吉だわ。」「私は中吉。」とにこやかに過ごされておりました。又、百人一首や福笑い等のお正月の遊びをし、楽しんで頂けたと思います。おせち料理も「ごちそうね。美味しそう。」と目でも楽しみながら召し上がっていました。



この様に初めてづくしの年末年始でしたが無事にお正月を迎えられたのもボランティアの方々、入居者様のご家族、地域の方々のご協力とご理解あつ

てのことだと思えます。この場をお借りしてお礼を申し上げます。至らぬ点もまだまだありますが今後共に宜しくお願い致します。これからも入居者様に安心して過ごして頂けるようにスタッフ一同精一杯努力していきたいと思えます。(特養 職員)

新しいスタッフの紹介

はじめまして。

理学療法士の近藤 隆です。

1月からデイサービスに勤務させていただきます。皆さんと楽しく運動をしたいと思っています。よろしくお願ひします。

